

幼児向けおすすめの本



『いいおかお』

さえぐさひろこ／文
アリス館

「のほほん あははん いいおかお」。ページをめくると、次々と動物たちの豊かな表情が現れます。リズムミカルなことばとユニークな写真で、この本を読んでいるあなたのお顔も笑顔がこぼれ出し、いつの間にかきつといいお顔になっているはずです。



『いないいないばあ』

松谷みよ子／文 瀬川康男／え
童心社

ネコが目には手をあてて「いないいない」、ページをめくると「ばあ」と手をはなしたネコが現れます。クマ、ネズミ、キツネ、そしてのんちゃんとも「いない いない ばあ」。伝承遊びを絵本化したリズムミカルな作品で、動物たちの表情も生き生きと描かれています。



『うえきばちです』

川端 誠／作
BL出版

うえきばちにのっぺらぼうを植えたら、「め」がでて「は」がでて「はな」がさいた! 「芽と目」「葉と歯」「花と鼻」の掛け合いとインパクトあるイラストがおもしろい。あっと驚く結末も楽しい絵本です。



『おいしいおとなあに?』

さいとうしのぶ／作
あかね書房

「ばくっ もぐもぐ」「ぱりぱり」「がぶりっ」「ぺろっぺろっ ぺろーり」いろんな動物たちが、ほんとうにおいしそうに食べています。ごちそうを音で味わう楽しさを教えてくれる一冊です。